



泉谷 しげる

● OFFICIAL WEB SITE <http://www.wagasha.co.jp>



「テーマは、 大変は楽しい。」

「口蹄疫義援イベント がんばっと宮崎」と銘打たれた今回のイベント。ここに登場するのが、泉谷しげるだ。

これまでも、奥尻島・長崎・普賢岳や阪神・淡路大震災などの災害救済イベントを開催してきた彼は、口蹄疫の被害に遭った畜産家や県民のために何かできないかと、いち早く行動を起こす。

実際に宮崎を訪れ、被害を受けた農家を訪問して懇親会を開いたりもした。

「自分がどう思ったかが重要」「個人で勝手にやるのが大事」という行動原理が、「何かをしたい」と考えていた人々の背中を押して、大きな力となった。

Text by 小林英治

今年の春に発症した口蹄疫の問題がマスコミで報道されなくなって、どうなったんだろう？と気になってブログで取り上げたら、すごいアクセス数と宮崎の人からのコメントが殺到して、これは大変なことが起こると実感したんだ。

マスコミでは報道されていない事実をたくさん知って、**コリャアどげんかせんとイカン！**

と思ったわけ。ブログやネットから飛び出て、行動を起こすことが重要だからな。それで自分ができることは

音楽イベントだろうと考えて、終息宣言が出るのを待ちながら、独自に準備をはじめたんだけど、外からの善意の押しつけになって自己満足に終わっても意味がないし、スケジュールの問題もあって一時は開催も危ぶまれたんだが、宮崎を元気にしたい！と音楽と花火のイベントを考えていた人と結びついて、実現に動きだしたんだ。

当初からこの問題にブログで関心を示してくれていた今井美樹さんや TERU さんに声をかけると、すぐに賛同してくれたのはありがたかったな。

オレはこれまでも災害救済のイベントを何度かやってきたけど、今回はそれまでとまったく違うやり方で、地元宮崎の人にイチから企画、制作に関わってもらおうと考えた。

**宮崎のためにやる
んじゃないくて、宮崎
のイベントになら
なきゃ駄目だと思
ったんだよね。**

